

No.	019	—	2001	事務事業名	非常備消防一般管理費										公的関与	2
-----	-----	---	------	-------	------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	---

P L A N	課 名	総務予防課		係 名	消防団係		電話番号	089-964-5211		メールアドレス	soumu-yobou@city.toon.lg.jp				
	事業区分	施設の維持管理			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	年度 ～ 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち			政策項目	5 消防体制と防災・減災対策の充実			主要施策	2 消防・救急体制の充実				
	事業の目的	日頃発生する火災や水害時、また、今後起こりうる大規模災害時に消防団の迅速・的確な活動に繋げるため。						根拠法令等	消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律、消防力の整備指針						
	事業の手段	消防団の処遇改善や、訓練立案、適切な車両・資機材・蔵置所等の維持管理、個人装備の充実・強化を図ります。						掲載計画	東温市地域防災計画、国土強靱化地域計画						
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由				単位		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	最終目標		
		消防団車両・可搬ポンプ点検		現有数(車36台、可搬43台)				台		目標	79	79	79	79	
										実績	79	79			
		消防団研修、訓練の実施		訓練回数				回		目標	3	3	3	3	
										実績	2	3			
個人装備品貸与(手袋等)		新規貸与数				双・着		目標	200	200	103	638			
								実績	200	200					
D O	活動内容	①	消防団車両・可搬ポンプの適切な点検実施						④	消防ホース購入					
		②	車両運用、資機材等の取扱い訓練						⑤						
		③	消防団員へ個人装備品貸与(安全手袋・救命胴衣)												
	予算費目	会計	一般会計				費目名	消防				費			
	直接事業費		令和 4 年度決算		令和 5 年度決算		令和 6 年度予算		備 考						
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円		(個人装備品貸与の数値について)						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円		令和4年度は安全手袋の貸与数。令和5年度は安全手袋と救命胴衣の貸与数を合算したもの。令和6年度は救命胴衣の予定貸与数。						
		その他特定財源	1,352 千円		1,161 千円		1,155 千円								
		一般財源	53,580 千円		52,449 千円		59,894 千円								
		計(A)	54,932 千円		53,610 千円		61,049 千円								
人件費(B)	正職員工数・経費	5.960 人	37,852 千円	5.532 人	34,924 千円	5.532 人	34,924 千円								
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		92,784 千円		88,534 千円		95,973 千円									
C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	消防団係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)													
	必要性	市民の生命・財産を災害から堅守するためには、車両・資機材の適切な維持管理、個人装備の充実強化が必要不可欠です。													
	有効性	団保有の車両・資機材を適切に管理することや個人装備の充実化、反復訓練を実施することで迅速且つ的確な活動を行い市民が安全・安心に生活できるまちづくりに繋がります。													
	達成度	計画的に各事業を継続し、消防力を維持することで、防火、防災力の向上が図れます。													
	効率性	車両等の適切な維持管理や個人装備品の貸与を管理表に基づき実施しているため、効率的に事業の遂行が実施できています。													
	当面の課題	消防団の機能力を維持するため、車両・資機材の適正管理、充実化に努めているところですが、団員数が定数に満たない状態が継続しているため、新規団員の確保が必要となっています。													
	改 革 画	ホームページや広報誌などを幅広く活用し、新規団員の確保に努めます。													
	二次評価者	総務予防課長		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項	消防団保有の車両・資機材を適正に管理し、機能の維持を図ることができるよう今後も継続して予算時から確実な計画を立てて業務を遂行してください。 大規模災害時の活動など地域防災力の充実強化に消防団員は必要不可欠な人材であるため、団員の確保が重要となっています。人口減少や高齢化等を踏まえると団員の確保は難しい課題ですが、市民とふれあう機会を設けて消防団活動への理解を深めるとともにSNSや広報誌を幅広く活用して情報発信を行い消防団員の確保に努めてください。													